

西之表市長選挙公報



やいた
しゅん
すけ
俊輔

西町の麴屋の孫です

馬毛島に 軍事基地は いりません

港町再生

◆海の玄関・西之表港に木の香る遊歩道◆鉄砲伝来の歴史と国色豊かな町並み◆観光拠点を整備し情報発信◆空き店舗を商工観光に活用◆低料金の大都市直行航空便を誘致◆高速船運賃の利用者負担軽減◆地元FM放送で豊かなコミュニケーション

産業振興

◆農林漁業への新規就業を支援◆薬草で「健康」産業育成◆シカ肉、茶など種子島ブランドを増強◆販路開拓◆Uターン者の雇出し創出、起業を支援◆種子島久一団体の商流と人流◆「馬毛島活用室」(仮称)創設◆6次産業の支援

人づくり

◆学校給食を無料化推進◆医療看護従事者の安定確保◆高等教育機関を誘致し若者を増やす◆高齢社会へ産学官民の連携◆過疎校区への定住を支援◆伝統芸能・技能の育成強化◆スポーツ・文化の人材育成◆地域興しリーダー育成

人生の先輩を
障がい者を 大事に
子供たちを 大切に

昭和28年 西之表市納曾生まれ
裕城小、裕城中、鶴丸高校卒
昭和52年 早大政経学部卒、朝日新聞社入社
(社会部記者、熊本総局長など)
早期退職、帰郷
平成24年 納曾町内会長、「馬毛島漂流」出版
平成27年 「月窓亭」ひとつ葉の会監事
平成28年



えのもと
ハラ
かずみ
榎元かずみ

元 西之表市議会議長
元 九州市議会議長兼理事
元 全国市議会議長会地方財政委員長
現 馬毛島の米軍施設に反対する
市民団体連絡会代表

私は、「馬毛島の米軍施設に反対する市民団体連絡会」の代表として十年間ぶれずに活動して参りました。これからもしつかり運動を進めてまいります。さて、市政施行以来、西之表市の人口は減少を続け、様々な形で市民生活に影響が出ています。これまでと同様の政策では、この問題の解決を図ることは難しいと考えます。「市議会議員20年の経験」「ふれない政治姿勢」「力強いリーダーシップ」に加え、これまで培った国や県との繋がりを活かし、独自の視点で変革を進め、西之表市及び熊毛の振興に尽くしてまいります。市政は公正、公平に進めなければなりません。多様な市民のご意見を調整する(仮称)市民会議を設置し、英知を結集して政策を実行し、一人ひとりが生涯輝けるまちづくりを目指します。米軍施設反対・統一候補の榎元かずみに皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

主な政策

- 馬毛島への米軍施設(FCLP) 移転反対
- 「和」の政治によるふるさと興し
- 市民合意の形成を図る(仮称)市民会議を設置します
- 産業の立て直し
- 1 所得の源泉である第1次産業を振興します
- 2 農業・海・空・健康を活かした観光産業に取り組みます
- 3 六次産業化を推進し、特産品開発に挑む製造業を支援します
- すべての人にやさしいまちづくり
- 1 子育てしやすい環境整備
- 2 元気に活動する高齢者づくり
- 3 将来不安を解消する福祉・医療・介護対策
- 4 若者が活躍しやすい社会の形成
- 5 定住対策の推進
- 6 災害に強いまちづくり
- 将来につながる人づくり
- 1 子どもを育てる環境の整備
- 2 社会を担う一人ひとりを応援
- 行財政改革の推進
- 1 市民サービスの基盤となる健全財政を堅持します
- 2 新たな政策に対応した行政及び自治組織の仕組みをつくりま



西之表市長候補:無所属

おぐら
しろう
伸一

プロフィール
種子島高校(卒)
電電公社(NTT) 退社
文化協会会長・下西小PTA会長
ソフトボール協会会長・スポーツ少年団顧問
農業委員・市議会議長

すぐやる!!

- 馬毛島への米軍訓練移転については、反対します。
馬毛島の活用について、自然環境を保全し漁場の再生をはかります。
- 持続可能な西之表市・種子島にします。
「種子島市」への名称変更を市民とともに検討し、子や孫たちの未来を見据えて、種子島の合併を目指します。
- 守りと攻めの両面戦略で郷土の良さを生かします。
農林漁業・商工業・伝統産業・観光産業については、農業を核として、市民所得向上と安定した雇用につながる個別の具体的ロードマップを策定し着実に進めます。
- ともに歩む「共生社会」を実現します。
医療・介護・福祉・健康・教育・環境政策を、充実強化し、誰もが生きがいを持ち活躍できる社会、特に障がい者や高齢者にやさしい共生社会を実現します。
- 「公平無私」で市政を運営します。
「公正・公平」を旨とし特定の人ではなく市民全体が豊かさを実感できる社会を目指します。
- 安心・安全なまちをつくりまします。
防災については、消防署の移転・災害弱者・防災危機管理など大規模災害に早急に備えます。



前西之表市市議会議員
はまがみ
しろう
幸十

種子島高等学校卒
西之表市住吉生 昭和25年5月26日(66歳)
警視庁 組織犯罪対策課管理官
警視正(定年退職時)

馬毛島国家事業への同意・財源確保 (交付金10年間で250億円+)

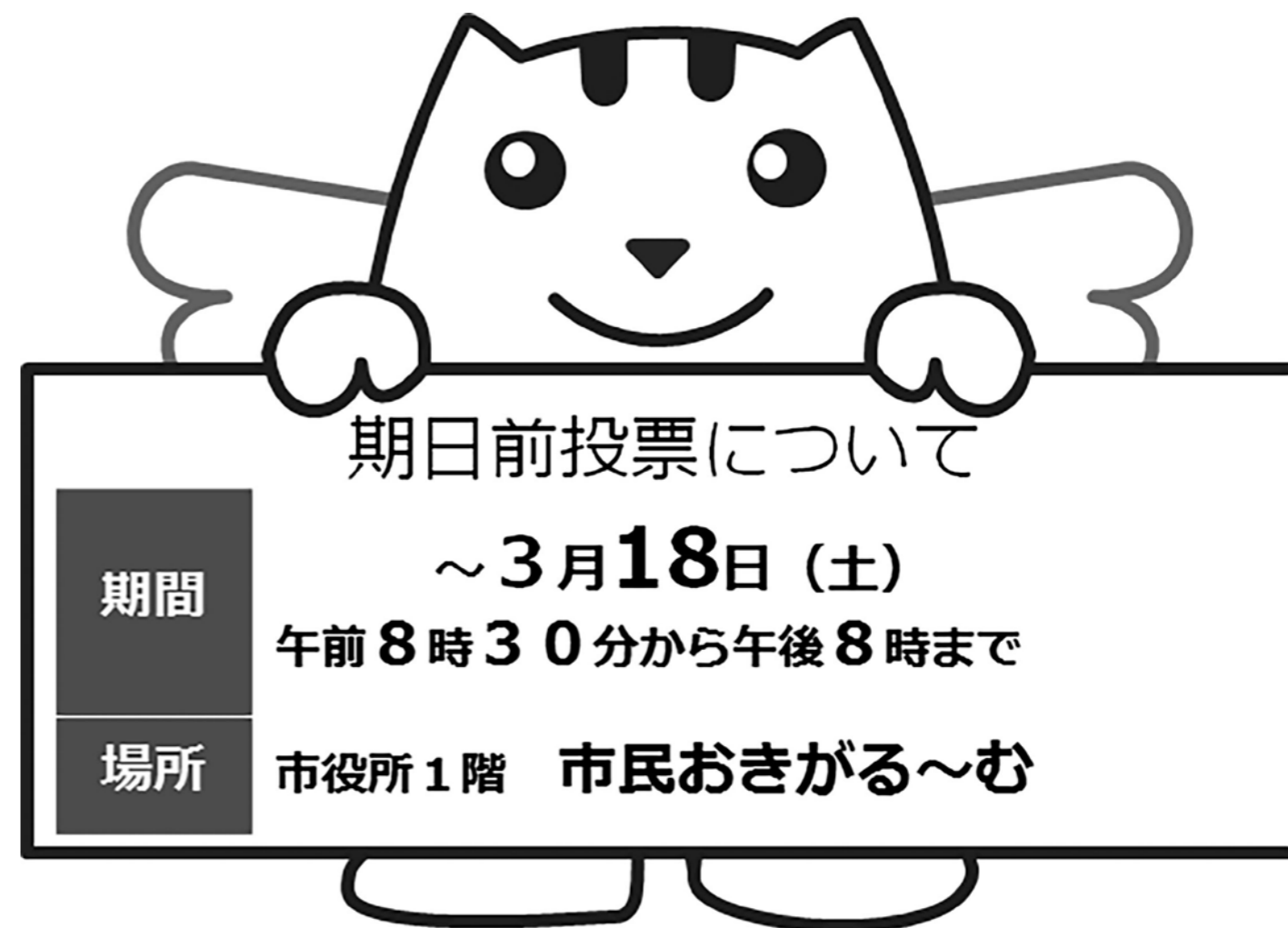
- ①子育て、教育支援(一部給食全額支援など)
- ②高齢者の生活安定(弁当食の無料配達・対話)
- ③税負担の軽減
- ④人口減少防止・雇用の拡大
- ⑤市街区域の再構築(コンパクトシティ化)
- ⑥豊かな自然を利用した地域産業の創生
- ⑦馬毛島の自然回復とエアショーなど新事業の誘致

はまがみ幸十は、わが市の再生に邁進します!!

この選挙公報は、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。
選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

市長選投票日は 3月19日(日)です。

投票用紙には、候補者一人の氏名だけはっきり書きましょう。



選ぶ目が、生きて伸びゆく 地方自治